

# 動産罹災申告書

<b>申告日を記載して下さい →</b> 平成〇〇年〇〇月〇〇日				
遠賀郡消防署長 様				
申告者 住所 <b>遠賀郡〇〇町〇〇1丁目1番1号</b>				
電話 <b>〇〇〇 ( 〇〇〇 ) 〇〇〇〇</b>				
氏名 <b>遠賀 太郎</b> 印				
罹災年月日	平成〇〇年〇〇月〇〇日			罹災物件と申告者の関係
罹災場所	遠賀郡〇〇町〇〇1丁目1番1号			<input checked="" type="radio"/> 所有者・ <input type="radio"/> 管理者・ <input type="radio"/> 占有者
居住世帯数	〇 世帯			居住人員 〇 人
被災者	氏名	続柄	生年月日	備考
	<b>遠賀 太郎</b>	<b>本人</b>	<b>昭和〇〇年〇月〇日</b>	
	<b>遠賀 花子</b>	<b>妻</b>	<b>昭和〇〇年〇月〇日</b>	
	<b>遠賀 一郎</b>	<b>子</b>	<b>平成〇〇年〇月〇日</b>	
火災保険	保険会社名		契約年月日	保険金額 (万円)
	<b>遠賀生命</b>		<b>平成〇〇年〇月〇日</b>	<b>1000</b>
罹災物件				
品名	罹災別	数量	経過年数	購入金額
<b>動産に該当するものを記載</b>	焼・消・爆・他			
	焼・消・爆・他			
<b>該当するものを〇で囲んで下さい →</b>	焼・消・爆・他			
	焼・消・爆・他			
	焼・消・爆・他			
	焼・消・爆・他			
	焼・消・爆・他			
	焼・消・爆・他			
	焼・消・爆・他			

※ 記載要領

- 1 罹災物件欄と申告者の関係欄は、あてはまるものを〇で囲んで下さい。
- 2 「罹災の別欄」は該当するものを〇で囲んで下さい。
  - ①焼 → 燃えたもの、熱によって破損したものなど
  - ②消 → 消火するために壊れたもの、ぬれたもの、汚れたものなど
  - ③爆 → 爆発により壊れたものなど
  - ④他 → 煙で汚れた、運び出すとき壊れた、避難するとき壊したものなど

※ 備考

- 1 この申告書は、消防法第34条第1項に基づいて提出を求めるものです。
- 2 この申告書は、動産のあった建物ごと、世帯ごとに提出してください。
- 3 火災による災証明を発行する場合、この申告書が出ていると早く発行することができます。
- 4 この申告書でわからないことがありましたら、消防本部までご連絡ください。

※ 受付欄

